

教育委員会 9 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 9月定例会

2 会議の期日 平成30年9月20日(木)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 教育長室

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	宮崎 一
委員(教育長職務代理者)	登坂 初夫
委員	清水 博巳
委員	小菅 加代子
委員	高橋 久夫

5 会議に出席した職員

こども未来課長	宮崎 靖
生涯学習課長	富沢 洋
教育指導係長	矢嶋 将之
総務係長	飯塚 和子

6 議 題

議案第1号 中之条町教育委員会事務決裁規程の一部改正について

7 その他

- (1) 教育委員視察研修について
- (2) 六合中学校検討委員会提出追加資料について
- (3) ふるさと体験事業の新規事業の検討について
- (4) 管内小中学校等における暑さ対策の状況について
- (5) 全国学力・学習状況調査について
- (6) その他

8 開会

午前9時30分、教育長、教育委員会会議の開催を宣す。

教育長より開会の挨拶。

(北海道における地震で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。また、一日も早

い復興を、祈念申し上げる。秋は、運動会の時期である。来週と再来週に、中之条保育所と伊勢町保育所の運動会が開催される。これが終了すると町内校園所の運動会が全て終了する。雨天順延もあったが、順調に開催ができています。)

9 会議録署名人の指名

教育長が今回の会議の会議録署名人に、清水博巳委員を指名。

10 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

11 前回会議録の承認

全員異議のないものと認め、承認。

12 報告事項

(1) 教育長等執務報告

・教育長より、平成30年8月24日から平成30年10月1日までの行事等について報告。(県スポーツ推進委員・軽スポーツ交流会、町文化協会研修発表会、中之条地区二学期始業式、管内校園所長会議、中之条町平和式典・戦没者追悼式、六合地区運動会(雨天のため9月2日に順延)、伊勢町伊勢宮秋季例大祭、郡民体育祭慰労、9月議会開会・閉会、9月議会一般質問、中之条小学校運動会、吾妻オープン卓球大会、真田忍者ウォーク、中之条中学エアコン視察、吾妻地区福祉パレード、文教民生常任委員会、中之条中学校運動会、中之条幼稚園運動会(雨天のため9月16日に順延)、沢田幼稚園運動会、中之条町伊勢宮秋季例大祭、郡民体育祭、管内校長会、秋の交通安全指導、中之条小学校計画訪問、六合中学校検討委員会、伊勢町保育所運動会、第4回教育長会議、第1回人事運営委員会、次回定例教育委員会等について。

また、県防災ヘリコプター「はるな」墜落事故関連として、県危機管理室長来庁、吾妻教育事務所訪問、緊急対応スクールカウンセラー及び県教育委員会義務教育課係長等来庁について対応した旨報告。)

・教育長より、9月議会について報告。

(ふるさと体験事業として、中学3年生を対象としたヘリコプター搭乗体験の実施予定についての質問。通学路のブロック塀の危険箇所について、適応指導教室「虹」の状況と、中之条町歴史と民俗の博物館 ミュゼの現状と今後についての質問。平成30年9月30日に任期満了を迎える登坂初夫委員の再任を議決。)

・教育長より、文教民生常任委員会について報告。

(小学校英語の教科化による教諭の負担増についての配慮について質問。英語教育支援員、ALTの増員、中学校の出前講座、EAT(英語教育アドバイザー教員)の活用や、中之条小学校については英語の教科担任制を実施することで、負担軽減を行っていること等説明。

保育所及び幼稚園における臨時的任用の教諭の数の多さや、担任を臨時的任用者が行うことについての問題点についての意見あり。)

こども未来課長より報告。

(平成30年9月4日の台風21号による被害報告はない。台風通過に伴い、9月4日は給食後に放課し、9月5日は、中学生の朝部活を中止した。9月広報において、新年度の保育園及び幼稚園の募集について掲載した。六合小学校の体育館屋根の修繕の他、六合地区の学校において工事等の進捗状況を報告する。)

生涯学習課長より報告。

(平成30年8月25日の県スポーツ推進委員・軽スポーツ交流会が開催された。中之条町在住のフットゴルフ選手である富沢和未氏の活躍について報告する。)

1 3 会議における議事の経過及び発言要旨

議案第1号 中之条町教育委員会事務決裁規程の一部改正について

こども未来課長、議案資料について説明

- ・課長が決裁できる金額の上限が、5万円から30万円未満になったことを説明する。

異議なく資料のとおり承認

1 4 その他

(1) 教育委員視察研修について

(生涯学習課長)

視察は、10月16日(火)～10月17日(水)に実施する。視察場所は、千葉県大網白里市及び香取市である。日程案を資料により報告する。

(教育長)

大網白里市の教育委員と、意見交換会を行う予定はあるか。

(生涯学習課長)

実施する予定であり、現在調整中である。

(教育長)

詳細な日程が決まったら、各委員に、生涯学習課長から連絡させます。

(2) 六合中学校検討委員会提出追加資料について

(こども未来課長)

第1回目の検討委員会で質問のあった事項について質問内容と回答を取りまとめ、資料により説明する。当資料を、9月28日(金)の第2回六合中学校検討委員会において提示する。

(3) ふるさと体験事業の新規事業の検討について

(こども未来課長)

ヘリコプター搭乗体験事中止に伴い、担当係長と検討した素案を、別添資料のとおり提示する。開催場所については、大勢の対応が可能である近隣の候補をあげさせていただいた。町内で実施できれば一番良いのだが、中之条町の温泉旅館には洋食のコックがおらず、洋食器もそろえられない。そのため、町外のホテル等の利用か、もしくは、ケータリングを利用して、ツインプラザで実施する。また、食物アレルギーの対応も考えなければいけない。中之条町出身の芸能人である「タイムマシーン3号」や、なかのじょうのうたを歌っている「R y u M i h o」さんを招く等の案もある。各委員の意見を伺いたい。

(登坂教育長職務代理者)

ふるさと体験事業として毎年継続していくとなると、「タイムマシーン3号」や、「R y u M i h o」さんの案でなく、テーブルマナーの方がふさわしいと思う。

(清水委員)

継続の観点からは、「タイムマシーン3号」や、「R y u M i h o」さんの案は難しいと思う。ステーキハウスや家庭料理とは違い、コース料理は前菜からはじまる。大人になってから、どこに出てもはずかしくないようにするためにも、テーブルマナーの経験は良いと思う。

(登坂教育長職務代理者)

量を求める食事以外を、体験することは良い。

(小菅委員)

資料にあるように、地元の食材を使用したコース料理でテーブルマナーを体験できれば良い。地産地消につながるし、シェフによっては、郷土料理をアレンジするかもしれないし、可能などころで取り入れていただければと思う。ホークやナイフが1本でないコース料理を、社会に出る前に経験するのは良いことだと思う。なお、「R y u M i h o」さんの歌は素晴らしい。同時開催できれば良いだろうけれども、テーブルマナー案を中心に考えたらどうか。

(教育長)

あくまでも、素案であり、決定は総合教育会議で行いたい、「ふるさと」という観点は、外さないようにしたい。テーブルマナーでは、地元食材を使用した料理、また、食物アレルギー対応も必要になる。一方、「タイムマシーン3号」及び、「R y u M i h o」さんは町観光大使であるので、お二人とも「ふるさと」という観点は持っている。

(高橋委員)

学校給食でも、簡易なマナー体験を行ったことがある。ランチルームでは感じられない緊張感を持った食事は、生徒の脳裏に焼き付くと思う。お笑いライブでは、笑っておしまいになってしまう。同時開催ができれば良いが、時間との兼ね合いがある。ふるさと体験事業は、他の市町村では行っていない事業であろう。

(登坂教育長職務代理者)

ヘリコプター搭乗も普段経験できないことであった。普段、経験しないことをやるのは良い。テーブルマナーは緊張感を感じるし、非常におもしろい。できれば、ツインプラザを使うのではなく、軽井沢のホテルのような一流の料理人のコースが体験させてあげたい。

(清水委員)

ホテルであれば、照明も良く、花が飾ってあるだろうから、空間の雰囲気も味わえる。できるだけ、地元の食材を使っていただければ良いのだが。

(生涯学習課長)

私は軽井沢プリンスホテルで、テーブルマナーを体験したことがある。総料理長が料理の説明をし、テーブルマナー講師が冊子を使って講習する本格的なものであり、緊張を感じたことを覚えている。大人になっても、体験する機会がないかもしれない。

(登坂教育長職務代理者)

中学生も、思い出に残るであろう。

(教育長)

地元食材の使用と、食物アレルギーの対応で判断した上で、テーブルマナーをふるさと体験事業案として、総合教育会議で協議することになる。

(4) 管内小中学校等における暑さ対策の状況について

(こども未来課長)

平成30年度の各校園所の暑さ対策について、資料により説明する。

(教育長)

六合小中学校のエアコン設置については、国庫事業として既に申請している。8月28日の校園所長会議において、運動会の暑さ対策について指示をした。酷暑の傾向は今後も続くであろうから、運動会の開催時期の検討を行うように指示を行った。今年度はこのような状況で行っているが、次年度以降は各校園所で連携をとりながら、実施時期を決めることになる。

(清水委員)

都市部では、5月に運動会を実施しているようだ。

(登坂教育長職務代理者)

昔は、10月に運動会を実施したような記憶がある。

(清水委員)

六合地区は、10月では寒いと思う。

(教育長)

いずれにしても、今後は検討が必要であろう。

(5) 全国学力・学習状況調査について

(教育指導係長)

管内小中学校の全国学力・学習状況調査の結果について、資料により報告する。

本年度は、例年の国語・算数の調査に加えて、3年に1度の理科についての調査も実施された。資料の標準化得点とは、全国平均を100とし、それをどれ位上回るか、下回るかを示したものである。小学生については、全国並みの学力である。中学生については、全教科で100を超えており、成果が認められる。小中学校ともに、ここ数年の中では高い数値を示している。小学校が全国並、中学校が全国平均を超えるという傾向は、群馬県全体の傾向と一致している。

(清水委員)

福井県の平均と比較すると、いかがか。

(教育長)

中之条町は、福井県平均より低い教科もある。福井県平均は、群馬県平均より高い傾向にあるが、この成績は、福井県独自の取り組みをしている成果であろう。また、生活の実態調査も行っており、小学校は「先生はあなたの良いところを認めてくれると思う」「学校のきまりを守っているか」「いじめは悪いこと」「朝食を食べる」「毎日同じ起床時間、就寝時間」「家で計画的に勉強しているか、予習復習しているか」の点が、平均より高い。「地域のボランティア活動の参加」については低かった。「算数の新しい問題を解いてみたい」「算数を普段の生活に活用」は低かった。特に小学生については、将来科学技術に関わる職業に就きたいかという項目は、非常に低かった。

中学生は、「自分には良いところがある」という自尊感情が高く、「先生はあなたの良いところを認めてくれると思う」、「将来の夢や目標の有無」についても高い。「学校のきまりを守っているか」も全国平均より、かなり高い。「朝食を食べる」「毎日同じ起床時間、就寝時間」も高い。1日当たりの勉強時間は、「1～2時間」というのは低い。中学生の放課後の過ごし方は、テレビやインターネット使う項目は、全国が77%で、中之条町が70%であるから、思いの外高いと思う。アウトメディアの取組を行っているが、休日の過ごし方としては、テレビやインターネットの使用は全国より高かった。

(小菅委員)

中之条町の児童生徒については、決められたことを忠実に守ろうとする意識が高い。新しいことに挑戦するとか、学校の枠を越えたボランティア活動参加する勇気が一歩足りない。まじめであるが、これからは様々なことに挑戦してもらいたい。

(教育長)

小学6年生と中学3年生だけの調査なので、傾向は年によって、ばらつきはあるだろう。

(高橋委員)

町から出ると、内気で挨拶が出来ない子もいるようだ。町外の大会でも、能力を發揮できるような努力が必要であろう。

(登坂教育長職務代理者)

一歩前に踏み出し、新しいことに挑戦することは大事である。先日、吾妻中央高校の職場体験実習の女子生徒を受け入れた。この生徒は、中学生の時に職場体験で受け入れており、再び訪れてくれたことを嬉しく思った。女子生徒は、旧来の農業のイメージを払拭し、敬遠していなかつ

た。一步踏み出せば人生が変わるので、挑戦する気持ちが大切である。また、理科の成績が良い。思考力が養われるので、理科を学ぶことは良いと思う。

(教育長)

中之条町の児童生徒は、理科室でしっかり実験をしている。中之条小学校においては、小学校5年、6年に対しては理科専科の教諭が授業を行っている。

(清水委員)

私の孫も、理科の教科に興味を持ってきた。学習も前向きに行っているようだ。

(6) その他

- ・総合教育会議の日程を決定する。
平成30年10月2日(火) 午後3:00
- ・アウトメディア標語のぼり旗を、委員に紹介する。

15 事務連絡

11月16日(金)の新任市町村教育委員研修会、市町村教育委員会全体研修会の参加者を確認する。

16 閉会の宣言

午前11時20分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

***** 次回の会議について *****

平成30年10月1日(月) 午後9時30分 於：教育長室

17 議決事項

議案第1号 中之条町教育委員会事務決裁規程の一部改正について

(承認)